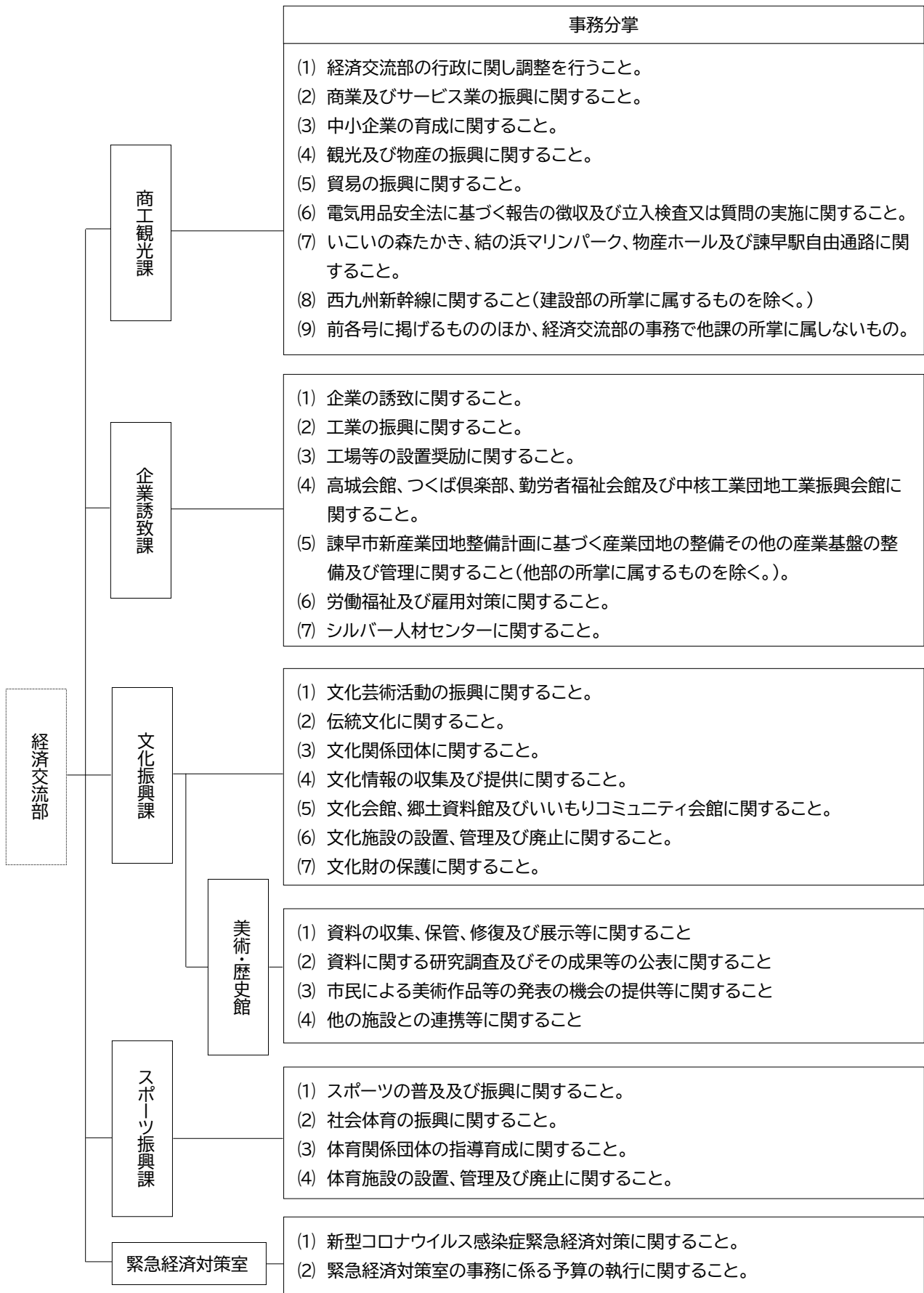


# 經濟交流

I 組織と事務分掌



II 概況

《商業・中小企業》

1 商業・中小企業の概況

(1) 現況

本市では、車社会の進展、購買機会の多様化、郊外型店舗の増加などの要因により、中心商店街の歩行者通行量は減少傾向にあります。

主な商業集積としては、市役所周辺のアエル中央商店街と JR 諫早駅前の永昌東町商店街があり、それぞれ商業活性化のための取組が進められています。

本市の中小企業を取りまく環境は、経済のグローバル化に伴い、国内外の経済情勢の動向に大きく左右され、先行きが見通しにくい状況にあります。このため、中小企業への経営指導や施策、制度の普及を促進することにより、経営の安定と健全な発展を図る必要があります。

(2) 重点施策

このような現状を踏まえ、魅力あるまちづくりのための商業基盤施設の整備や各種ソフト事業を支援するとともに、中小企業の経営安定や資金力の強化など、商工団体等への支援を行います。

2 商業の振興施策

(1) 諫早市中心市街地活性化の推進

○まちなか活性化協議会等支援事業

第2期諫早市中心市街地活性化基本計画の目標達成状況を検証するとともに、まちなか活性化協議会の活動及び商業活性化のため諸事業を支援

・補助対象者：諫早商工会議所

(諫早市まちなか活性化協議会事務局)

(2) 商業環境の整備

○商店街まちづくり協定支援事業

「商店街まちづくり協定」に基づく商店街内の店舗の改善等建築に係る調査設計又は工事を支援

・補助対象者

- a 商店街まちづくり協定を締結している者
- b 協定締結区域内の事業協同組合又は協同組合連合会

・補助額

工事費の場合、補助対象経費の1/3 以内で上限100万円  
(補助実績) (単位:件)

	R2年度	R3年度	R4年度
補助件数	1	0	1

(3) 商業活力の再生

① 中心市街地夏祭り支援事業

中心市街地内で実施される商店街活性化のための夏祭りを支援

・補助対象者：諫早商工会議所

	R2年度	R3年度	R4年度
アエル中央商店街夏祭り	約10,000人	約10,000人	約10,000人
八坂共栄会ぎおん祭り	中止	中止	中止
諫早駅前お茶の間通り商店街夏まつり	中止	中止	中止
天満町商工振興夏まつり	中止	中止	中止

② 賑わい創出イベント支援事業

中心市街地内の商店街等が実施する文化性、地域性又は市民の交流の場となる要素を持つ市民参加型イベントや定期的実施する継続型イベント等の開催を支援

・補助対象者：事業協同組合、(株)まちづくり諫早  
来場者数(推計)

	R2年度	R3年度	R4年度
お茶の間通りおもてなし事業	約2,000人	約2,000人	約4,500人
グルメフェスティバル	中止	約5,000人	約7,000人
秋の街なみ美術展	約3,500人	約2,500人	約2,500人
いさはや灯りファンタジア	中止	中止	約18,000人
計	約5,500人	約9,500人	約32,000人

③市民まちづくり活動支援事業

コミュニティの再生を行うと共に、今後のまちづくりを担う人材を養成し、中心市街地の活性化を図るため、諫早市中心市街地商店街協同組合連合会が「アエルいさはや」に整備した「まちづくり研究室」、「まちづくり生涯学習室」を借り上げ、運営を鎮西学院大学に委託

して、市民のまちづくり活動の拠点として提供

- ・施設所在地：諫早市本町 3-11(アエルいさはや2階)
- ・施設面積：114.0㎡(34.5坪)

〈利用実績〉		(単位:人)	
	R2年度	R3年度	R4年度
利用申込者数	1,894	2,735	2,749

3 中小企業の振興施策

(1) 制度融資

融資の円滑化により市経済の活性化を図るため、市内中小企業者等を対象に、事業経営に必要な運転資金や設備資金又は創業時に必要となる資金について、金融機関と協調して融資事業を行っています。

制度内容(R5年4月1日現在)

資金名	融資対象者の主な条件	資金の使途・融資限度額	貸付期間(措置期間)	貸付利率	保証料率	金融機関協調倍率
中小企業振興資金	①市内に1年以上住所を有していること ②市内で1年以上継続して事業を営んでいること ③市税等に滞納がないこと ④信用保証協会の保証対象業種であること	運転・設備 2,500万円	10年以内 (1年以内)	1.4%	0.45~ 1.9% (※1)	2.4倍
中小企業創業支援資金	①市内に住所を有していること ②市内で新たに創業しようとする事、または市内で創業後5年未満であること ③市税等に滞納がないこと ④信用保証協会の保証対象業種であること	運転・設備 2,000万円	運転7年以内 (1年以内) 設備10年以内 (1年以内)	1.3% (※2)	0.8% (※3)	2.4倍

【取扱金融機関】

十八親和銀行・西日本シティ銀行・長崎銀行・たちばな信用金庫・九州ひぜん信用金庫

(※1)保証料の一部(最大0.5%)を市が補給します。

(※2)融資を受けた日から3年間、利子額の2分の1を市が補給します。

(※3)保証料の全額を市が補給します。

中小企業振興資金預託状況・実行状況

(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度
預託額	1,492,000	967,000	1,030,000
融資枠	3,580,800	2,320,800	2,472,000
年度未融資残高	件数	492	444
	金額	1,862,637	1,535,603
新規融資	件数	40	63
	金額	224,830	333,970
返済	完済件数	255	120
	返済総額	1,438,731	661,004

(2) 指導機関への支援

諫早商工会議所や諫早市商工会が行う市内の中小企業者への指導体制の強化や、小規模事業者の経営・技術の改善のための事業の充実及び中小企業者が組織する協同組合等への指導の円滑な推進を図るため、以下の支援事業を実施しています。

事業名	内容
小規模事業者指導事業	小規模企業の経営の安定と健全な発展を図るために、諫早商工会議所や諫早市商工会が行う経営改善普及事業のために設置される経営指導員の人件費及び事業推進に必要な事務費等に対する補助

諫早商工会議所、諫早市商工会の会員数概要 (R5年3月31日現在)

(単位:人)

項目	諫早商工会議所	諫早市商工会(※1)
設立	S16.12.17	H29.10.1
総会員数	2,259	806
小規模事業者数	3,141	1,260
商工業者数	4,057	1,548
組織率(※2)	55.7%	52.1%

(※1)多良見商工会と諫早市商工会が、平成29年10月1日に合併し、「諫早市商工会」が設立された。

(※2)組織率=総会員数/商工業者数

【参考】大規模小売店舗の出店状況(店舗面積 1,000㎡超)

R5年4月1日現在(大店立地法の届け出による)

No.	名称	所在地	店舗面積(㎡)	業態
1	オーケーコスモポリス	多良見町市布	11,631	専門店
2	ホームプラザナフコ諫早店	多良見町囲	7,272	専門店
3	ホームプラザナフコ東諫早店	宗方町	7,123	専門店
4	ニトリ東諫早店	長野町	6,761	専門店
5	アクロスプラザ諫早	久山町	5,323	専門店
6	ニトリ諫早店	多良見町化屋	5,176	専門店
7	HIヒロセスーパーコンボ諫早バイパス店	栗面町	4,799	専門店
8	SD・G5・MF 諫早久山店	久山町	4,330	専門店
9	スーパーセンタートライアル諫早店	長野町	4,281	専門店
10	イオンタウン諫早西部台	大さこ町	3,825	スーパー外
11	ヤマダ電機テックランド諫早店	仲沖町	3,330	専門店
12	ファッションモール森山店	森山町杉谷	3,312	専門店
13	エディオン諫早店	長野町	2,969	専門店
14	ケーズデンキ諫早店	長野町	2,650	専門店
15	マックスバリュ諫早中央店	野中町	2,420	スーパー外
16	サンキ諫早店	野中町	2,249	専門店
17	ヒマラヤ諫早店	長野町	2,055	専門店
18	まるたか生鮮市場幸町店	幸町	1,881	スーパー外
19	まるたか生鮮市場多良見店	多良見町囲	1,746	スーパー外
20	ドラッグコスモス多良見店	多良見町化屋	1,717	専門店
21	ドラッグコスモス高来店	高来町溝口	1,653	専門店
22	スーパードラッグコスモス東諫早店	小豆崎町	1,606	専門店
23	コーポラティブマーケットアエルいさはや	本町	1,524	スーパー外
24	ジーユー諫早店	小船越町	1,516	専門店
25	スーパードラッグコスモス諫早長野町店	長野町	1,496	専門店
26	なかよし村有喜店	松里町	1,495	スーパー外
27	ダイレックス東諫早店	小豆崎町	1,490	専門店
28	ドラッグコスモス諫早幸町店	幸町	1,472	専門店
29	マルキョウ久山台店	久山台	1,320	スーパー外
30	ホームセンターユートク高来店	高来町峰	1,230	専門店
31	小林呉服店	栄町	1,141	専門店
32	八木ビルディング	栄町	1,097	専門店
33	ドラッグストアモリ高来店	高来町泉	1,541	専門店
34	ダイレックス諫早幸町店	幸町	1,745	専門店
35	ドラッグストアモリ東諫早店	福田町	1,530	専門店
合計面積			101,890 ㎡	

## 《観光・物産》

### 1 観光・物産の概況

#### (1) 現況

本市は、長崎県の中央に位置し、3つの海と多良山系の山々、広大な干拓地など自然の恵みが豊かな地域です。また、多様な風土と文化を有し、県内交通結節点としての有利な位置にあります。

令和4年の観光客数は188万6,000人で、前年を上回る結果となりました。

この要因としては、西九州新幹線開業や長崎・佐賀ディスティネーションキャンペーンによる効果などが考えられます。

#### (2) 重点施策

このような現状を踏まえ、観光物産の振興、まつりの支援、コンベンションの誘致及び所管する観光施設の適切な管理運営の整備を行うこととしています。

#### (3) 観光客数の状況

	R2年	R3年	R4年
観光客延数	1,699,673人	1,715,254人	1,886,018人
日帰り客数	1,151,197人	1,136,430人	1,159,938人
宿泊客延滞在数	548,476人	578,824人	726,080人
宿泊客実数	224,623人	228,464人	292,106人
延宿泊数	323,853人	350,360人	433,974人
平均宿泊数	1.44泊	1.53泊	1.49泊
観光客実数	1,375,820人	1,364,894人	1,452,044人
県内客	1,225,856人	1,216,121人	1,293,772人
県外客	149,964人	148,773人	158,272人

資料…長崎県観光統計

#### (4) 観光地上位トップ5

順位	R2年		R3年		R4年	
	観光地	集客数 (入込客実数)	観光地	集客数 (入込客実数)	観光地	集客数 (入込客実数)
1	白木峰高原	158,240人	山茶花高原ピクニックパーク・ハーブ園	132,533人	白木峰高原	152,508人
2	のんご温水センター	105,330人	白木峰高原	128,917人	山茶花高原ピクニックパーク・ハーブ園	121,993人
3	山茶花高原ピクニックパーク・ハーブ園	98,073人	のんご温水センター	109,264人	のんご温水センター	118,586人
4	諫早もとの湯	95,611人	V・ファーレン長崎ホームゲーム	104,072人	V・ファーレン長崎ホームゲーム	106,280人
5	いいもり月の丘温泉	90,771人	諫早もとの湯	98,163人	いいもり月の丘温泉	90,883人

資料…長崎県観光統計

## 2 観光の振興施策

#### (1) 観光物産振興支援事業

観光振興並びに物産振興を推進する(一社)諫早観光物産コンベンション協会の事業を支援します。

#### (2) 観光情報発信事業

観光パンフレットやガイドマップの作成、その他観光情報を発信することにより、観光客の誘致、交流人口の拡大を図ります。

(3) 宿泊観光促進事業

宿泊延人数に応じた助成を行うことで、市内に宿泊を伴うコンベンション等(会議・スポーツ大会・合宿等)の開催を促進し、交流人口の拡大、地域経済の活性化を図ります。

《助成金の内容》

延べ宿泊人数	助成金額
令和5年度より 30人以上	延べ宿泊人数× 1,000円 ※上限額 1,000千円
50人以上 100人未満	50,000円
100人以上 150人未満	100,000円
150人以上 200人未満	150,000円
200人以上 250人未満	200,000円
250人以上 300人未満	250,000円
300人以上 500人未満	300,000円
500人以上1,000人未満	500,000円
1,000人以上～	1,000,000円

《コンベンション等開催助成金利用実績》

年 度	R2年度	R3年度	R4年度
件 数	8件	13件	24件
延べ宿泊人数	1,906人	3,513人	7,050人

《助成団体別実績》

	R2年度		R3年度		R4年度	
1	陸上	5	陸上	5	ソフトボール	4
2	野球	2	野球	3	野球	4
3	ボート	1	ハンドボール	2	ハンドボール	3
4	—	—	バドミントン	1	研修会等	2
5	—	—	ソフトボール	1	サッカー	2
6	—	—	バレーボール	1	陸上	1
7	—	—	—	—	ボウリング	1
8	—	—	—	—	バレーボール	1
9	—	—	—	—	新体操	1
10	—	—	—	—	テニス	1
11	—	—	—	—	ラグビー フットボール	1
12	—	—	—	—	バドミントン	1
13	—	—	—	—	剣道	1
14	—	—	—	—	ウエイト リフティング	1
計	8団体		13団体		24団体	

(4) まつり支援事業

諫早の三大まつりである諫早つつじ祭り、諫早万灯川まつり、のんのご諫早まつりを支援します。

① 諫早つつじ祭り

諫早公園一帯で、夜間ライトアップなど様々なイベントが行われます。昭和27年から開催され、半世紀

以上の歴史があり、ヒラドツツジやクルメツツジなどの色鮮やかな花々を楽しむことができます。

② 諫早万灯川まつり

諫早大水害(昭和32年7月25日)の水難者を追悼する祭りです。慰霊の思いを込め、本明川のほとりに約2万本の万灯を点し、2千発の花火を打ち上げます。

(7月25日 諫早市高城町 本明川一帯)

③ のんのご諫早まつり

諫早最大の市民総参加の祭りで、約6千人の市民が皿を打ち鳴らしながら、街を練り歩きます。リズムカルな「まつりののんご」や、市内各地に残る郷土の伝統芸能披露も行われます。

(9月中旬 諫早市東小路町 中央交流広場他)

《来客者数》

	R2年度	R3年度	R4年度
諫早 つつじ祭り	夜間ライト アップのみ	夜間ライト アップのみ	夜間ライトアップ、 フォトコンテスト
諫早万灯 川まつり	式典のみ	式典のみ	式典のみ
のんのご 諫早まつり	中止	中止	約30,000人

(5) 広域観光推進事業

近隣市町等と協議会を設置し、協力・連携により、共同事業の展開や共同広報活動など広域的に観光事業を展開することで、交流人口の拡大や広域的な観光振興を図ります。

名称	設立年月	構成団体
シュガーロード 連絡協議会	H20.10	諫早市、長崎市、大 村市、嬉野市、小城 市、佐賀市、飯塚 市、北九州市、民間 団体
大村線沿線観光 活性化協議会	H22.2	諫早市、長崎市、佐 世保市、大村市、長 与町、東彼杵町、川 棚町、九州旅客鉄 道(株)
歴史の道観光・文 化交流推進協議会	H28.6	諫早市、佐賀県太 良町、諫早観光物 産コンベンション協 会、太良町観光協 会、民間団体

(6) 観光施設管理事業

所管する観光施設の管理運営を行います。

○轟峡

「轟峡」は、多良岳を源とする境川の上流にあり、大小30もの滝を有する渓谷で県下有数の自然に恵まれた景勝の地です。轟溪流は「名水百選」に選ばれ、虹をかけて流れ落ちる「楊流の滝」などがあります。また、周囲に広がる轟の森林も「水源の森百選」に選ばれています。

※令和2年7月豪雨による災害に伴い令和4年9月現在、遊歩道、キャンプ場等の施設利用を休止しています。

(諫早市高来町 JR 湯江駅から車で約15分)

○いこいの森たかき

テニスコートなどのスポーツ施設を備えているいこいの森たかきは、年齢・性別を問わず、気軽に楽しめるアウトドアスポットです。

また、保養施設であるいこいの村長崎は客室がすべて南向きで、木々の間を通り抜ける香りや風の音が心癒す安らぎの宿です。大浴場からは雲仙普賢岳、有明海、雲仙多良シーライン(干拓堤防道路)、遠くは天草までの大パノラマが広がります。

(諫早市高来町 JR 湯江駅から車で約15分)

○結の浜マリパーク

人口海水浴場としては、県内屈指の規模を誇ります。目の前にある2つの大きな島と霊峰雲仙、天草を望む景色は秀逸です。また、肌触りが優しいサラサラの砂と、透き通る海が調和し、美しい砂浜を作り出しています。

(諫早市飯盛町 JR 諫早駅から車で約30分)

3 物産の振興施策

地場産品普及促進事業

地場産品の需要開拓を行うとともに物産店への出店及び特産品のPR活動を支援し、地場産品の普及促進による地域経済の活性化を図ります。

《主な特産品》

銘産品	諫早おこし、いさはや楽焼うなぎ、すっぽん料理、清酒、小長井牡蠣、唐比れんこん、幻の高来そば など
農林水産物	みかん、パレイシヨ、ニンジン、タマネギ など

《物産展事業実績》

(単位:円)

年度	R2年度	R3年度	R4年度
お中元	10,587,253	10,092,235	10,290,834
お歳暮	13,624,277	15,137,683	15,070,749
合計	24,211,530	25,230,078	25,361,583

《商品別売り上げトップ5》

お中元

		R3年度		R4年度	
		売上額(千円)		売上額(千円)	
1位	うなぎ加工品	1,838		うなぎ加工品	1,961
2位	ゼリー	1,619		ゼリー	1,519
3位	麺類	808		麺類	816
4位	果物(梨・りんご)	694		果物(梨・りんご)	690
5位	精肉	624		蒲鉾	601

お歳暮

		R3年度		R4年度	
		売上額(千円)		売上額(千円)	
1位	みかん	3,636		みかん	3,422
2位	蒲鉾	1,660		うなぎ加工品	1,661
3位	うなぎ加工品	991		蒲鉾	1,502
4位	精肉	958		精肉	1,064
5位	麺類	826		麺類	903

4 物産施設の概要

○諫早市物産ホール

本市の観光及び物産の拠点施設として、平成9年に設置しました。館内には常設の地場産品展示コーナー、市民が幅広く利用できる多目的スペースがあります。

・場所:諫早市高城町5番10号 商工会館1階

・開館時間:午前9時～午後6時

・休館日:毎週水曜日、12月29日～1月3日

《物産ホール利用状況》

年 度	R2年度	R3年度	R4年度
利用件数(件)	6	4	4
利用日数(日)	150	155	206
入館者数(人)	12,489	16,155	15,570
使用料(円)	440	660	660



○観光案内PRコーナー

本市来訪者に対し、観光案内、情報の提供、物産の案内等を行うことにより、観光客の誘致及び地域経済の発展を図り、諫早駅の利用者の利便性を向上します。  
(諫早市永昌町 諫早駅自由通路3階)

5 新幹線整備事業

九州新幹線西九州ルートは、九州地区の一体的飛躍に大きく貢献する重要な交通軸であり、西九州地域の経済浮揚と地域発展には特に必要不可欠な整備路線です。

令和4年9月23日、長崎～武雄温泉間にフル規格の西九州新幹線が開業し、長崎～博多間の所要時間は、約30分短縮されました。

■九州新幹線西九州ルートの現状図



西九州新幹線の概要

- (1) 事業主体 独立行政法人  
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- (2) 事業期間 平成20年度～令和7年度  
(諫早・長崎間は平成24年度～)
- (3) 総工事費 約6,197億円
- (4) 費用負担 国:2/3 県:1/3  
※県負担額の1/10を市が負担  
協定に基づく市内負担対象区間3.37km
- (5) 線路延長 約66km(武雄温泉・長崎間)
- (6) 認可日 平成20年3月26日  
(諫早・長崎間は平成24年6月29日認可)
- (7) 開業日 令和4年9月23日

新幹線開業を活かした諫早市魅力創出行動計画  
(平成31年3月策定)

- (1) 策定主体  
新幹線開業を活かした諫早市魅力創出行動計画策定会議
- (2) 基本目標  
「交通の要衝としての強み」をさらに充実・強化させ、諫早市の地域資源の活用と情報発信力の向上を図るための施策を、市民・企業及び行政が連携して進めていくことで「選ばれるまち諫早」を目指す。
- (3) 基本戦略  
A 拠点整備、B 観光振興、C 産業(物産)振興、D 情報発信

《工業》

1 工業の概況

(1) 現況

本市の工業は、全国でも有数の規模を誇る諫早中核工業団地が昭和55年から分譲開始して以降、半導体、食料品、航空宇宙関連などの製造業を中心として大規模な企業の進出が相次ぎ、飛躍的な発展を遂げてきました。製造品出荷額等においては、令和3年経済センサス(従業員4人以上の事業所)で県内第2位となっています。平成26年4月から分譲を開始した西諫早産業団地は、平成30年4月で完売となりました。南諫早産業団地は、分譲面積20haのうち1工区(約11ha)が令和3年6月に完成、2工区(約9ha)は令和5年5月に完成、完売に向けて取り組んでいます。

① 市内産業団地の概要(令和5年3月31日現在)

	諫早貝津工場団地	山の手工業団地	諫早中核工業団地	諫早流通産業団地	西諫早産業団地	南諫早産業団地	合計
総面積	約14ha	約15ha	約226ha	約12ha	約12ha	約37ha	約316ha
分譲面積	約13ha	約10ha	約101ha	約8ha	約10ha	約20haのうち 約11ha完成	約153ha
分譲開始 (進出時期)	昭和38年	昭和48年	昭和55年	平成21年	平成26年	令和3年	
立地企業数	7社	30社	144社	12社	16社	—	209社
分譲率	100%	100%	100%	100%	100%	—	
就業者数	約700人	約700人	約8,500人	約500人	約500人	—	約10,900人

② 市内産業別一覧(従業者数4人以上の事業所)

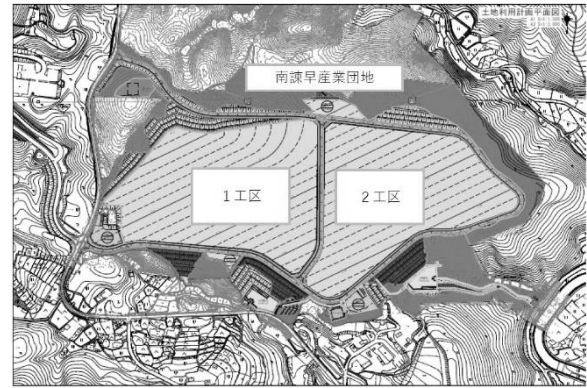
	事業所数			従業員数(人)			製造品出荷額等(万円)		
	※1 R元年	※1 R2年	※2 R3年	※1 R元年	※1 R2年	※2 R3年	※1 H30年	※1 R元年	※2 R2年
食料品製造業	42	41	27	3,793	3,575	3,123	8,127,537	8,167,453	8,615,250
飲料・たばこ・飼料製造業	5	4	4	104	92	92	252,966	244,741	245,836
繊維工業	10	11	6	175	177	151	272,969	238,804	243,880
木材・木製品製造業(家具除く)	3	4	3	39	66	52	43,811	165,242	163,574
家具・装備品製造業	4	5	3	82	85	39	133,709	138,412	55,793
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	1	1	19	17	16	×(秘匿)	×(秘匿)	×(秘匿)
印刷・同関連業	6	6	6	213	209	207	221,893	218,401	228,517
化学工業	3	3	4	74	73	119	371,039	352,031	509,795
プラスチック製品製造業	2	2	2	73	82	83	×(秘匿)	×(秘匿)	×(秘匿)
窯業・土石製品製造業	10	11	11	128	130	112	324,090	325,901	340,448
鉄鋼業	7	7	5	291	285	168	1,184,523	1,007,879	624,179
金属製品製造業	30	30	25	885	754	705	1,419,917	1,177,465	1,100,295
はん用機械器具製造業	10	9	8	360	340	303	552,001	484,943	435,582
生産用機械器具製造業	6	6	9	200	208	362	425,896	525,524	849,708
業務用機械器具製造業	1	1	2	373	351	475	×(秘匿)	×(秘匿)	×(秘匿)
電子部品・デバイス等製造業	7	7	4	2,951	3,341	3,505	24,446,670	24,166,402	23,330,749
電気機械器具製造業	6	7	7	180	337	173	308,122	564,598	261,764
輸送用機械器具製造業	5	6	6	252	272	341	515,106	484,425	537,495
その他の製造業	7	7	10	93	91	67	117,020	117,588	194,037
合計	165	168	143	10,285	10,485	10,093	42,063,805	41,789,610	41,401,076

※資料…※1:工業統計調査(統計表1)市町別・産業別統計表

※2:経済センサス-活動調査 製造業(地域別統計表データ) 3.市区町村別統計表(産業中分類別)

(2) 重点施策

工場等設置奨励制度により地場企業の規模拡大等を支援するとともに、南諫早産業団地を整備し企業誘致を推進することにより、雇用の場の創出と地域経済の活性化を図ります。



2 工業の振興施策

(1) 企業誘致推進事業

国・県等の関係機関と連携して市内への企業誘致を推進するとともに、民間の空き工場及び工場適地等の把握に努め、インターネット等による情報発信に取り組んでいます。

また、本市の優れた立地条件を活用し、県等と協力して新たな産業団地の整備を推進するなど、企業誘致の受け皿づくりに努めます。

(2) 工場等の設置奨励制度

市内への工場等の新・増設を促進するため、次の奨励制度を設けています。

◆固定資産税の課税免除制度(産業団地等に関するもの)

地域未来投資促進法に基づく課税免除

対象地区	対象業種	対象資産	要件		適用措置
			新規雇用者	投下固定資産額	
市内全域 (鳥獣保護区特別保護地区を除く)	①成長ものづくり分野 ②食品関連産業分野 ③観光・スポーツ・文化・まちづくり関連分野 ④環境・エネルギー関連分野 ⑤第4次産業革命関連分野	土地、家屋、償却資産(構築物のみ)	雇用要件なし	土地・家屋・構築物の取得価額の合計が1億円超(農林水産関連業種は5千万円超)	固定資産税の課税免除(3年間) 限度額なし

※本制度の適用を受けるには、対象となる資産の取得前(家屋は着工前)に事業計画を作成し、県知事の承認を受けるとともに、事業の先進性について国(関係官庁)の確認を受ける必要があります。

企業誘致促進地区における課税免除(市独自)

対象地区	対象業種	対象資産	要件		適用措置
			新規雇用者	投下固定資産額	
企業誘致促進地区 ・諫早中核工業団地 ・諫早貝津工場団地 ・山の手工業団地 ・諫早流通産業団地 ・西諫早産業団地 ・南諫早産業団地	製造業(電気業・ガス業含む)、情報通信業、情報通信技術利用業(コールセンターなど)、運輸業、卸売業、自然科学研究所	土地、家屋、償却資産(機械・装置のみ)	雇用要件なし	減価償却資産の取得価額の合計が3千万円超	固定資産税の課税免除(3年間) 限度額なし

◆奨励金の交付制度

工場等設置奨励条例に基づく奨励金(市独自)

対象地区	対象業種	対象資産	要件		適用措置
			新規雇用者	投下固定資産額	
企業誘致促進地区以外の地区(鳥獣保護区特別保護地区を除く)	製造業(電気業・ガス業含む)、情報通信業、情報通信技術利用業(コールセンターなど)、運輸業、卸売業、自然科学研究所	土地、家屋、償却資産(機械・装置のみ)	市内立地後5年以上の場合 新規雇用者5人以上	減価償却資産の取得価額の合計が3千万円超	固定資産税相当額を交付(3年間) (限度額:2千5百万円/年度)
			市内立地後5年未満の場合 新規雇用者10人以上		

※新規雇用者は、雇用保険の一般被保険者に限ります。

工場等設置奨励条例に基づく特別奨励措置(市独自) ※雇用奨励金の増額改正(施行日:令和5年9月21日)

対象地区	対象業種	要件	奨励の種類	内容	限度額
企業誘致促進地区 ・諫早中核工業団地 ・諫早貝津工場団地 ・山の手工業団地 ・諫早流通産業団地 ・西諫早産業団地 ・南諫早産業団地	製造業(電気業・ガス業含む)	<ケース1> ①投下固定資産総額 3億円超 ②新規雇用者数(正規雇用者) ※市外居住者を含む 新設の場合 15人以上 増設の場合 10人以上 ①と②をいずれも満たすこと	土地取得奨励金	土地取得価額と固定資産評価額のいずれか低い額×50%(事業用部分のみ)	1億円
			雇用奨励金	本市居住者を1年以上雇用50万円/1人(正規雇用者)	3千万円
		<ケース2> ①投下固定資産総額 10億円超 ②新規雇用者数(正規雇用者) ※市外居住者を含む 新設の場合 50人以上 増設の場合 30人以上 ①と②をいずれも満たすこと	土地取得奨励金	土地取得価額と固定資産評価額のいずれか低い額×50%(事業用部分のみ)	3億円
			雇用奨励金	本市居住者を1年以上雇用50万円/1人(正規雇用者)	1億円

※正規雇用者とは、雇用期間の定めのない雇用であって、1週間の所定労働時間が通常の労働者と同程度である労働契約を締結し、雇用保険の一般被保険者(ただし、1週間の所定労働時間が30時間未満のものを除く。)として雇用される方とします。

(3) 工業用水の供給状況

諫早中核工業団地に工業用水を供給しています。

〈工業用水道事業の概要〉

○給水事業所 6事業所

○計画給水量 21,000m<sup>3</sup>/日

○契約水量 13,800m<sup>3</sup>/日

(令和5年3月末現在)

(4) 諫早中核工業団地工業振興会館

(本市工業の情報発信など)

諫早中核工業団地内に設置している諫早中核工業団地工業振興会館において、工業に関する資料及び工業製品等の展示・情報発信を行うことにより、市民

の工業に関する理解を深めるとともに、工業の振興及び活性化の促進に努めます。

〈諫早中核工業団地工業振興会館の概要〉

○所在地 諫早市津久葉町5番地49

○敷地面積 4,570.02m<sup>2</sup>

○延床面積 287.91m<sup>2</sup>

展示室 104.83m<sup>2</sup>

オリエンテーションルーム 39.22m<sup>2</sup>

事務室他 143.86m<sup>2</sup>

○構造 木造平屋建

○竣工 平成9年3月28日

○利用状況

	R2年度	R3年度	R4年度
利用状況	2,174人	2,774人	2,722人

## 《労働・雇用》

### 1 労働・雇用の概況

#### (1) 現況

諫早公共職業安定所管内における令和5年4月の有効求人倍率は1.29倍となっております。令和2年5月から9月までの有効求人倍率が1.00倍を下回りましたが、令和2年10月に1.01倍となり令和5年6月までの33か月連続で1.00倍を上回っている状況です。

国際情勢や原材料等の高騰による経済や企業活動への影響があるため、引き続き、職場環境の改善をはじめとする労働者福祉対策、技術者・技能者等の人材育成・確保対策などの総合的な施策の推進が求められています。

#### (2) 重点施策

新規学卒者の市内就職や U・I・J ターン等の促進、男女雇用機会均等の推進、中高年齢者及び障がい者の就業の場の確保と拡大など、労働福祉対策を関係各機関と連携を図りながら推進します。

#### (3) 雇用の動向(諫早公共職業安定所管内)

区分	R2年度	R3年度	R4年度
有効求人数	38,466人	48,103人	50,988人
有効求職数	37,707人	37,212人	36,700人
就職数	3,164人	3,310人	3,164人
有効求人倍率	1.02倍	1.29倍	1.39倍

#### 《就職内定状況》

区分		R2年度	R3年度	R4年度
高卒新規	長崎県	98.3%	98.9%	99.1%
	諫早市	99.7%	98.5%	99.3%
大卒新規	長崎県	95.1%	95.1%	96.6%

### 2 勤労者福祉の推進施策

#### (1) 人材確保対策事業

人材の育成、確保、定着等の事業を行う団体を支援します。

- ① 職業訓練法人 長崎県央職業訓練協会
- ② 諫早雇用・労務協議会

#### ③ いさはやコンピュータ・カレッジ

高度情報化社会の到来による情報処理関連技術者の不足に対処するために設置した情報処理技能者養成施設で、多くの情報処理関連技術者を育成することにより、地域への人材確保と情報化を促進します。(平成23年3月に独立行政法人雇用・能力開発機構から諫早市に譲渡)

○所在地 諫早市津久葉町5番地119  
(諫早中核工業団地内)

○敷地面積 5,175.77㎡

○延床面積 2,182.38㎡

○構造 鉄骨コンクリート造 4階建

○竣工 昭和63年8月26日

○運営主体 職業訓練法人 西九州情報処理開発財団

区分	R2年度	R3年度	R4年度
入学者数	70人	80人	82人
卒業者数	49人	59人	63人
就職率	95.8%	98.3%	98.3%

#### (2) 勤労者福祉施設管理事業

勤労者の福利厚生施設として設置した下記の施設の管理運営を行います。

##### ① 諫早市勤労者福祉会館

勤労者と市民の文化教養などの向上と勤労意欲増進のための憩いの場として建設

○所在地 諫早市宇都町30番30号

○敷地面積 2,069.96㎡

○延床面積 本館577.65㎡ 別館259.38㎡

○構造 鉄骨造 2階建

○竣工 本館(昭和46年4月)

別館(昭和52年3月)

#### 《諫早市勤労者福祉会館利用状況》

区分	R2年度	R3年度	R4年度
利用人数	9,948人	8,738人	11,769人
使用料	1,576,340円	1,351,000円	1,679,800円

##### ② 高城会館

緑に覆われた上山公園の地に、県央地域の勤労者が働く喜びと明日への開拓精神を育む“憩い、学び、交流交歓の場”として建設

(平成15年6月に独立行政法人雇用・能力開発機構

の持分を全て諫早市が購入)

○所在地 諫早市高城町5番25号

○敷地面積 1,304.40㎡

○延床面積 1,984.09㎡

○構造 鉄骨コンクリート造 5階建

○竣工 昭和60年3月5日

《高城会館利用状況》

区分	R2年度	R3年度	R4年度
利用人数	15,722人	16,309人	23,388人
使用料	1,941,180円	1,626,120円	2,318,210円

③ つくば倶楽部

勤労者の福祉の向上を図るため、憩い、学び、交流

することを目的に建設(平成15年6月に独立行政法人雇用・能力開発機構から諫早市が購入)

○所在地 諫早市津久葉町5番地115

(諫早中核工業団地内)

○敷地面積 2,500㎡

○延床面積 1,227.05㎡

○構造 鉄骨コンクリート造 2階建

○竣工 昭和63年10月24日

区分	R2年度	R3年度	R4年度
利用人数	40,911人	41,835人	49,455人
使用料	3,550,610円	3,570,980円	4,022,510円

《文化振興》

(1) 主な事業

① 諫早文化会館芸術鑑賞会支援事業

優れた芸術・芸能の鑑賞機会を市民に広めていくため、市民主体で企画運営し、諫早文化会館で開催される芸術鑑賞会を支援し、市民文化の振興と潤いのあるまちづくりを目指します。

・音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの公演を年に数回実施

② 地域の芸術環境づくり推進事業

地方都市にありながら市民主導の交響楽団を有する特性を生かし、地域・世代・分野を超えた文化交流を目的とする交流演奏会や訪問演奏会の開催を支援し、心豊かな生活と活力のある社会の実現、潤いのあるまちづくりを目指します。

・諫早交響楽団定期演奏会

・ふれあいコンサート:市内の会場で実施する観客参加型のコンサート

・スクールコンサート:市内小中学校へ訪問演奏

③ こどもゆめ広場開催支援事業

市内で活動する人形劇団3団体による人形劇の公演を支援し、未来を担う子どもたちが、人形劇、紙芝

居などを楽しく鑑賞し体験することで、想像力と豊かな感性を育むことを目指します。

・市内の保育園などへの訪問にて開催(年に6公演程度)

④ 六段の調祭典開催支援事業

本市が八橋検校作曲の箏曲「六段の調」発祥の地であることのPRとあわせ、箏曲の普及・継承を目的に開催される六段の調祭典を支援し、伝統文化の継承を図ります。

・開催時期:8月

・出演:市内三曲社中、市内中学・高校箏部、琴体験教室参加者等

・琴体験教室実施

⑤ 市川森一記念文化講演会開催事業

郷土が生んだ脚本家・市川森一の偉大な功績を称え後世に伝えるため、その名を冠した講演会を開催します。

・開催時期:11月

⑥ 諫早市芸術文化連盟活動支援事業

市民の文化活動の中核となる諫早市芸術文化連

盟及び各地域文化協会の活動を支援し、市民文化の振興を図ります。

- A 諫早を代表する文化人の功績を称え、後世に伝える顕彰事業の実施
- a 菖蒲忌(芥川賞作家 野呂邦暢)  
期日 5月最終日曜日  
場所 諫早市美術・歴史館
- b 尾花忌(書家 廣津雲仙)  
期日 秋分の日  
場所 高来ふれあい会館
- c 森一忌(脚本家 市川森一)  
期日 11月最終土曜日  
場所 諫早図書館
- d ミモザ忌(画家 野口彌太郎)  
期日 春分の日  
場所 諫早市美術・歴史館
- e 菜の花忌(詩人 伊東静雄)  
期日 3月最終日曜日  
場所 諫早公園詩碑前

- B 諫早を代表するような文学者の輩出を願い、諫早市中学生・高校生文芸コンクールの実施
- C 「諫早文化」等機関誌の発行や文化情報の発信
- D 文化祭、芸能大会の開催

- ⑦ 伊東静雄顕彰事業  
郷土の詩人・伊東静雄の名を冠した賞を設け、広く全国から現代詩を公募し、優れた作品に賞を贈ることにより、伊東静雄の顕彰とあわせ、「文化のまち・諫早」をPRします。
- ・公募内容:未発表の現代詩
  - ・公募期間:4月～8月
  - ・選考及び発表:11月
  - ・賞:伊東静雄賞1編または奨励賞2編(令和4年度伊東静雄賞)
- 応募数738編  
伊東静雄賞 該当なし  
奨励賞 川島洋『ショートケーキ』  
有門萌子『産痛』

(2) 文化施設

施設名・位置	規模	機能	付帯施設等	利用人数(人)	
				R3年度	R4年度
諫早文化会館 宇都町9番2号	鉄筋コンクリート造 地上3階 地下1階 敷地面積:30,000㎡ 建築面積:4,108㎡ 延床面積:5,762㎡ 大ホール:間口18m、奥行14m、高さ7.2m 中ホール:間口10.8m、奥行6.6m、高さ4.95m	大ホール(固定席:1,283席、車椅子用スペース:6席) ・吊物:電動式と手動式による 緞帳、幕類、反射板、松羽目 ・オーケストラピット ・調光室、音調室 中ホール(平床可動席) ・吊物:電動式と手動式による 緞帳、幕類、反射板、松羽目 ・映写室	リハーサル室 展示ホール 楽屋4 楽屋事務室 練習室3 展示室4 和室 食堂 駐車場337台	57,984	96,583
諫早市いいもりコミュニティ会館 飯盛町開1677番地1	会館:鉄筋コンクリート造3階 車庫:鉄骨造平屋建 敷地面積:8,920.91㎡ 延床面積:2,612.52㎡ (会館:2489.02㎡、車庫:124.5㎡) コミュニティホール: 間口11.5m、奥行6m	コミュニティホール (電動234席、固定226席、移動40席)	リハーサル室 楽屋2 会議室 和室2 展示室3 駐車場140台	10,463	16,314
諫早市森山郷土資料館 森山町慶師野1063番地	鉄筋コンクリート造 (一部木造)平屋建 延床面積:289㎡	展示室	事務室 作業室・ 収蔵室	89	147

(3) 使用料

① 諫早文化会館

区分	利用区分		午前	午後	夜間	全日
	名称及び室名		9時～12時	13時～17時	18時～22時	9時～22時
基本利用料金	大ホール	平日	15,710円	20,950円	26,190円	62,850円
		土、日、休日	18,860円	23,050円	31,420円	73,330円
	中ホール	平日	3,140円	4,190円	5,240円	12,570円
		土、日、休日	4,190円	5,240円	6,280円	15,710円
	リハーサル室		1,050円	1,570円	2,090円	4,710円
	展示ホール		1,360円	1,890円	2,410円	5,660円
	楽屋1		420円	520円	630円	1,570円
	楽屋2		520円	630円	730円	1,880円
	楽屋3		730円	840円	940円	2,510円
	楽屋4		420円	520円	630円	1,570円
	楽屋事務室		210円	310円	420円	940円
	練習室1		1,050円	1,570円	2,090円	4,710円
	練習室2		840円	1,260円	1,670円	3,770円
	練習室3		730円	1,050円	1,360円	3,140円
	展示室1		940円	1,360円	1,680円	3,980円
	展示室2		940円	1,360円	1,680円	3,980円
	展示室3		1,050円	1,570円	2,090円	4,710円
	展示室4		1,260円	1,890円	2,510円	5,660円
	和室		1,050円	1,570円	2,090円	4,710円
	浴室		1回につき520円			
附属設備、備品等			午前、午後若しくは夜間又は全日の区分ごとの単位につき、			10,480円以内で規則で定める額
割増等利用料金	1 利用者が入場料又はこれに類する費用等を徴収して利用する場合は、次の各号に定める割合で算定した額を加算する。この場合、入場料の額が2種類以上定められている場合は、その最高額を基準として算定する。 (1) 500円以上1,000円未満 5割 (2) 1,000円以上2,000円未満 8割 (3) 2,000円以上 10割 2 入場料を徴収しないが商品の宣伝、展示即売等営利を目的として利用する場合の利用料金は、基本利用料金の10割を加算した額 3 利用目的の練習、準備等のために舞台のみを使用する場合の利用料金は、基本利用料金の5割に相当する額 4 冷暖房を使用した場合は、基本利用料金に6割を加算した額 5 利用時間を超過し、又は繰り上げて利用する場合は、1時間につき当該利用区分に係る基本利用料金(設備使用及び冷暖房料を含む。)の額の3割に相当する額					

備考 1 楽屋の利用は、大ホール及び中ホール利用に関連ある場合に限る。

2 基本利用料金の土、日、休日とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)で定める休日をいう。



② 諫早市いいもりコミュニティ会館

区分	使用区分		午前 9時～12時	午後 13時～17時	夜間 18時～22時	全日 9時～22時
	名称及び室名					
基本使用料	コミュニティホール	平日	8,380円	11,110円	14,250円	33,730円
		土、日、休日	10,060円	13,310円	17,080円	40,440円
	リハーサル室		420円	630円	840円	1,890円
	楽屋1		310円	420円	520円	1,260円
	楽屋2		420円	520円	630円	1,570円
	会議室		630円	840円	840円	2,310円
	和室1		1,050円	1,360円	1,570円	3,980円
	和室2		630円	840円	840円	2,310円
	展示室1		1,360円	1,890円	2,100円	5,340円
	展示室2		840円	1,150円	1,470円	3,460円
展示室3		940円	1,360円	1,570円	3,880円	
附属設備、備品等			午前、午後若しくは夜間又は全日の区分ごとの単位につき、10,480円以内で規則で定める額			
割増等使用料	1 使用者が入場料又はこれに類する費用等を徴収して使用する場合は、基本使用料に次の各号に定める割合で算定した額を加算した額。この場合、入場料の額が2種類以上定められている場合は、その最高額を基準として算定する。 (1) 500円以上1,000円未満 5割 (2) 1,000円以上2,000円未満 8割 (3) 2,000円以上 10割 2 入場料を徴収しないが商品の宣伝、展示即売等営利を目的として利用する場合の使用料は、基本使用料に10割を加算した額 3 使用目的の練習、準備等のために舞台のみを使用する場合の使用料は、基本使用料の5割に相当する額 4 展示室2を分割して利用する場合の使用料は、基本使用料の5割に相当する額 5 冷暖房を使用した場合は、コミュニティホールにあつては1時間につき2,100円を加算した額その他の室にあつては基本使用料に6割を加算した額 6 使用時間を超過し、又は繰り上げて使用する場合は、1時間につき当該使用区分に係る基本使用料の3割に相当する額、附属設備、備品等の使用料の3割に相当する額及び冷暖房使用料の3割に相当する額(コミュニティホールの冷暖房使用料については、1時間につき2,100円)の合算額					

備考 基本使用料の土、日、休日とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)で定める休日という。

《文化財保護》

(1) 指定文化財等一覧

① 国指定文化財

種別	名称	所在地	指定年月日
重文	眼鏡橋	高城町	昭和33年11月29日
重文	エーセルテレカラフ	東小路町	平成27年9月4日
天	諫早市城山暖地性樹叢	高城町	昭和26年6月9日
天	多良岳ツクシジャクナゲ群叢	高来町善住寺	昭和26年6月9日
天	小長井のオガタマノキ	小長井町川内	昭和26年6月9日
天	女夫木の大スギ	小川町	昭和50年6月26日

② 国登録有形文化財

種別	名称	所在地	登録年月日
建造物	旧小川家住宅主屋	飯盛町里	平成18年11月29日
工作物	旧小川家住宅石垣	飯盛町里	平成18年11月29日

③ 県指定文化財

種別	名称	所在地	指定年月日
有・工	明珍作うこん威甲冑一領	城見町	昭和39年3月16日
有・歴	諫早家文書	東小路町	令和2年2月13日
有・彫	和銅寺の十一面観世音菩薩立像	高来町法川	昭和48年5月18日
有・彫	大雄寺の十一面観世音菩薩坐像	東小路町	昭和52年5月4日
有・彫	金泉寺の木造不動三尊像	東小路町	平成29年2月16日
有・彫	天祐寺の木造四面菩薩坐像	西小路町	令和3年2月18日
有民	西郷の板碑	西郷町	昭和46年9月14日
有民	慶巖寺の名号石	城見町	昭和56年3月27日
有民	小野の六地藏石幢群六基	小野町 赤崎町	昭和56年3月27日
無民	井崎まっこみ浮立	小長井町井崎	昭和52年5月4日
無民	田結浮立	飯盛町里	昭和55年2月29日
天	富川のかつら	富川町	昭和40年5月31日
天	諫早神社のクス群	宇都町	昭和41年9月30日
天	飯盛町のヘツカニガキ	飯盛町川下	昭和53年8月22日
天	森山西小学校のアバマキ	森山町下井牟田	昭和56年3月27日
史	琴尾山烽火台跡	多良見町佐瀬	昭和46年9月14日
史	川頭遺跡	湯野尾町	昭和50年1月7日
史	諫早家墓所	西小路町	昭和52年5月4日
史	大雄寺の五百羅漢	富川町	昭和52年5月4日
史	長戸鬼塚古墳	小長井町小川原浦	昭和63年3月1日

④ 市指定文化財

種別	名称	所在地	指定年月日
有・建	島原の乱戦没者追悼碑	西小路町	昭和54年4月1日
有・建	愛宕山の肥前鳥居	宇都町	昭和56年8月27日
有・建	愛宕社宝殿と三重塔	宇都町	昭和60年1月31日
有・建	旧早川家住宅	小野島町	平成5年7月23日
有・建	化屋・阿蘇神社の二の鳥居と三の鳥居	多良見町化屋	平成10年7月3日
有・建	十六善神社の一の鳥居と二の鳥居	多良見町西園	平成10年7月3日
有・建	伝「円通寺」跡の石塔群	多良見町中里	平成10年7月3日
有・建	井樋尾「御境石」	多良見町化屋	平成11年7月27日
有・建	化屋名塩浜跡石碑	多良見町化屋	平成11年7月27日
有・建	慶師野の将棋墓	森山町慶師野	平成14年4月3日
有・建	西川内堤改修記念碑	多良見町西川内	平成16年4月26日
有・工	肥前長崎の焼物(現川焼・亀山焼・長与焼・鷗ヶ崎焼・土師野尾焼)	東小路町	平成19年2月1日
有・彫	市杵島神社の馬頭観音	小長井町大搦	昭和52年9月26日
有・彫	金泉寺の千手観音像	高来町善住寺	昭和62年3月2日
有・彫	田結観音寺の聖観世音菩薩像	飯盛町里	平成3年5月21日
有・彫	唐比権現の神像と仏像	森山町唐比西	平成15年8月11日
有・彫	旧莊厳寺木造阿弥陀三尊立像	金谷町	令和元年11月1日
有・彫	教専寺の木造阿弥陀如来立像	森山町上井牟田	令和4年2月21日
有・彫	天祐寺の木造如意輪観音坐像	西小路町	令和4年2月21日
有・絵	江の浦・熊野神社の天井絵と絵馬	飯盛町佐田	昭和63年12月20日
有・絵	諫早家歴代肖像画	西小路町	令和元年11月1日
有・絵	林公琰肖像画	飯盛町平古場	令和元年11月1日
有・石	代官モクどんの石棺	小長井町牧	昭和52年9月26日
有・石	唐比権現石塔群	森山町唐比西	平成15年8月11日
有・歴	唐比のくり舟	東小路町	昭和56年7月14日
有・古	高屋家文書	多良見町西川内	平成12年8月23日

種別	名称	所在地	指定年月日
有・古	円満寺の東照宮様寺法捨五ヶ条御垂範	多良見町舟津	平成15年2月25日
有・古	化屋組記事簿	多良見町木床	平成16年4月26日
有・古	喜々津村漁業組合関係書類	多良見町木床	平成17年2月18日
有・古	多良嶽山観世音菩薩縁起并讃	東小路町	令和元年11月1日
有・古	太良嶽縁起	東小路町	令和元年11月1日
有民	天祐寺の六地藏石幢	西小路町	昭和52年3月5日
有民	田原の六地藏石幢	小長井町田原	昭和52年9月26日
有民	開の辻の六地藏石幢	下大渡野町	昭和56年8月27日
有民	慶巖寺の磨崖仏三十三観音	城見町	昭和59年7月26日
有民	久山の磨崖仏三十三観音	久山町	昭和59年7月26日
有民	水ノ浦のスクイ漁場	高来町水ノ浦地先	昭和62年3月2日
無民	本村浮立と白塔掛打	森山町本村	昭和60年5月31日
天	津水・熊野神社の植物群	津水町	昭和52年3月5日
天	天初院ヒゼンマユミ群生地	高来町船津	昭和62年3月2日
天	向島のノアサガオ群生地	飯盛町向島	平成12年1月12日
天	長里・阿蘇神社のヒゼンマユミ群生地	小長井町大搦	平成17年2月14日
天	池下のアコウ	飯盛町池下	平成3年5月21日
天	伊木力のコミカン	多良見町野川内	平成15年2月25日
名	金比羅山頂	小野町	昭和52年3月5日
名	川下の牛のはなぐり	飯盛町川下	昭和63年12月20日
史	御手水観音の磨崖仏群	御手水町	昭和52年3月5日
史	善納岩陰	湯野尾町	昭和52年3月5日
史	本明石棺群	本明町	昭和52年3月5日
史	大村街道	破籠井町	昭和52年3月5日
史	大峰古墳	小長井町大峰	昭和52年9月26日
史	城山古墳群	小長井町井崎	昭和52年9月26日
史	南平墓石群	小長井町遠竹	昭和52年9月26日
史	岩宗墓石群	小長井町遠竹	昭和52年9月26日
史	若杉春后居宅跡	森山町上井牟田	昭和56年7月14日
史	善神さん古墳	高来町東平原	昭和62年3月2日
史	金泉寺の石垣と墓石群	高来町善住寺	昭和62年3月2日
史	横津の石櫛	飯盛町下釜	昭和63年12月20日
史	飯盛鬼塚古墳	飯盛町後田	平成12年1月12日
史	土橋貞恵墓地	森山町杉谷	平成14年4月3日
史	陣野家墓地	森山町慶師野	平成14年4月3日
史	上井牟田の歴代庄屋の墓	森山町上井牟田	平成14年4月3日
史	柏原古墳群	森山町上井牟田	平成15年8月11日
史	中里虚空蔵さん	多良見町中里	平成17年2月18日

重文……………重要文化財

有・彫……………有形文化財・彫刻

有・歴……………有形文化財・歴史資料

有民……………有形民俗文化財

天……………天然記念物

有・建……………有形文化財・建造物

有・絵……………有形文化財・絵画

有・古……………有形文化財・古文書

無民……………無形民俗文化財

名……………名勝

有・工……………有形文化財・工芸品

有・石……………有形文化財・石造物

史……………史跡

(2) 市内文化財の現況

諫早市内には91件(国指定6件・県指定20件・市指定65件)の指定文化財と2件の国登録有形文化財があります。

① 国指定文化財

○眼鏡橋(重要文化財・高城町)



眼鏡橋は天保10年(西暦1839年)に本明川に架設された長さ約50mの石造二連アーチ橋で、日本に現存するものでは最長となります。当時の最先端の技術が用いられて、力学的にも極めて精巧に造られています。

諫早家第12代領主茂洪と領民一同の力を結集して、洪水の多い本明川に永久に流されない橋を架設するという当時の人々の願いにより完成しました。

昭和32年7月25日の諫早大水害後の本明川河川改修計画に伴い、国重要文化財の石橋として第1号に指定され、昭和36年9月に諫早公園内に移築・復元が完了しました。

○エーセルテレカラフ(重要文化財・東小路町)



エーセルテレカラフは、江戸時代に作られた送信機と受信機の2台からなる指字式電信機です。

収納箱には、「エーセルテレカラフ」・「元治元年」・「中村考」と墨書されています。「元治元年」とは江戸時代末期の1864年、「中村考」とは、幕末に電信機の製作実績が知られる佐賀藩精錬方の中村奇輔らの設計・製作と考えられます。

幕末期の国産電信機として伝存する唯一の事例で、日本における西洋科学技術の受容のありかたを示す貴重な歴史資料です。

○諫早市城山暖地性樹叢(天然記念物・高城町)



諫早市城山暖地性樹叢は、諫早公園にある丘陵全体を覆っている数十種からなる樹叢です。天然記念物の特性を示す植生は、ミミズバイ-スダジイ群集とケヤキ-ムクノキ群落があります。ヒゼンマユミ・オガタマノキ・ミサオノキ・ホルトノキなどの巨樹が生育していることも特徴の一つです。

ヒゼンマユミは明治39年に千葉常三郎により諫早公園で発見され、大正2年に牧野富太郎が学会で発表したことにより知られるようになりました。ヒゼンマユミは、ニシキギ科に属する常緑樹でミカンに似た葉を持ち、四稜形の黄色く熟した実をつけます。

○多良岳ツクシヤクナゲ群叢

(天然記念物・高来町善住寺)



ツクシヤクナゲ(筑紫石楠花)はツツジ科の常緑小高木です。

4月下旬から5月上旬が花の見ごろとなります。葉は長さ15cmほどの長楕円形で厚みがあり、裏面に茶色の綿毛が密生しており茶色に見えます。

花は枝先に集まり多く咲きます。ロウト状の一つの花の花弁は、他のツツジが5枚であるのに対して、ツクシヤクナゲは7枚です。また、おしべは他のツツジ類が5本もしくは10本であるのに対して、ツクシヤクナゲは14本です。花弁とおしべの数に特徴があります。

○小長井のオガタマノキ(天然記念物・小長井町川内)



オガタマノキはモクレン科の常緑樹で、本州の房総半島以西から、四国・九州及び沖縄地方に自生している暖地性の樹木です。

小長井のオガタマノキは、樹高20m・幹周り 9.1mを誇り、日本一のオガタマノキの巨木とされています。

春(2月下旬～3月上旬)に葉の付け根に、直径3cmほどの黄白色で中央がやや赤みを帯びたガクと

花びら6枚ずつの花が咲き、わずかに香りを放ちます。秋には、ごつごつとした形の殻をもった実が熟し、さけた部分からは赤い種子がのぞきます。

○<sup>めおとぎ</sup>女夫木の大スギ(天然記念物・小川町)



女夫木の大スギは、高さ約32m、幹周り9m(目通り)の巨樹です。樹齢・大きさ・樹形・保存の状況が優れており学術上価値が高いため、国の天然記念物に指定されました。

昔は2本の大スギがあったため「女夫木(めおとぎ)」の地名(夫婦木)が生まれたとされています。

国の天然記念物に指定されているスギは約40本ありますが、この杉の大きさは中程度と言われており、県内では最も大きなものです。

② 国登録有形文化財

○旧小川家住宅<sup>しゅうかく</sup>主屋(建築物・飯盛町里)



小川法民氏が、大正9年(1920)に小川医院の主屋として建てた木造家屋です。

木造平屋建、<sup>てん</sup>瓦葺き、寄棟造りで、建築面積は約225㎡。間取りは、6畳3室、8畳3室、土間、台所などから構成されています。式台があり、部屋ごとに、朝顔、<sup>わらび</sup>、波に鶴、松に鶴、竹に虎などの異なる欄間を入れ、床を一間幅よりも広くするなどの高い格式をもっています。

自然石を積み上げた石垣と家屋の堂々とした外観は、古くから地元で親しまれています。

○旧小川家住宅石垣(工作物・飯盛町里)



総延長約69mの自然石を積み上げた石垣で、高さは4.1mから5.1mあります。意匠的にも技術的にも優秀な建造物です。

③ 県指定文化財

○明珍作うこん威甲冑一領(工芸品・城見町)



諫早家に家宝として代々伝来されたもので「菊唐草透赤銅金物鬱金威」とも呼ばれるとおり、菊唐草の金物とうこん色の威糸を用いています。

兜は三十二間筋兜で、前立は水晶球の中に<sup>きりがね</sup>截金で装飾された小さな観音像が納められた宝珠です。胴は前後2枚の鉄製で、正面に火焰を背にした波切り不動明王を、背面には梵字が打ち出されています。

総体的に重量感があり、兜の大きな吹き返し、双龍分が象嵌された大袖、獅子を打ち出した臙当に毛香、装飾的な<sup>ほとけどう</sup>仏胴(不動明王の打出し)に<sup>あげまき</sup>総角などの江戸時代中期に流行した復古調の様相を色濃くもっています。

○諫早家文書(工芸品・東小路町)



諫早家文書は、江戸時代、諫早を領有した諫早家に伝来した日記類1,033点や、記録類390点、絵図類85点からなる古文書群です。

諫早家は龍造寺家晴を祖とする一族で、慶長12年(1607)に佐賀鍋島藩が成立すると、元禄12年(1699)には親類同格に位置づけられて、佐賀藩政の一翼を担いました。特に、長崎に隣接するという地理的条件を備えていたことから、佐賀本藩とともに長崎港警備にも従事していました。

諫早家文書のうち7割近くを占める日記類は、延宝4年(1676)から慶応4年(1868)までの約200年の記録が、ほぼ途切れることなく残されており、県内でもこれだけ長い期間にわたって藩政日記が伝存している事例は少なく非常に貴重です。日記は佐賀を中心に諫早・長崎など居所を移す諫早領主の動きにあわせて作成されており、加えて諫早領内の様々な出来事も記載されています。

記録類には、諫早家歴代領主の事跡をまとめた年譜や系図のほか、島原の乱に参陣した諫早茂敬の戦功記録である『有馬記録』などがあります。なかでも、文化元年(1804)ロシア使節レザノフが交易を求めて長崎へ来航した一件をまとめた『魯西亜渡来録』は、当時の長崎港警備を担当していた佐賀藩の対応記録として貴重です。

絵図類には、諫早領内図のほか、長崎港警備や島原の乱に関する絵図があります。元禄10年(1697)作成図の写しと考えられている諫早領内図は、道・村境・池・川などがそれぞれ多彩な色で描き分けられ、寺社・城跡・一里塚等の文字情報も書き込まれた非常に細密な地図です。

諫早家文書は、諫早領内の政治・社会・経済・文化などを記録しており、佐賀本藩や長崎とも深いつながりを示す古文書群として貴重です。

○和銅寺の十一面観世音菩薩立像

(彫刻・高来町法川)



クス材を使用した一木造りで、60年に一度しか開帳されない秘仏です。室町時代の彫像で、引き締まった容貌や美しい素木仕上げは、県下の十一面観世音像の代表作の一つです。行基菩薩が肥後の橋を7つに切り、これを海に流し、流れ着いた先々で作った「行基七観音」の一つとされています。

○大雄寺の十一面観世音菩薩坐像(彫刻・東小路町)



高さ32cmの坐像で、眉間に白毫をはめ、端麗な仏像で室町期の様式をよく示しています。背面には

福寿山慈現寺本尊

志者為 禅定尼現世安穩力

奉造立十一面観音弑軀

後世善所也殊者講衆各々(此)趣也

干時永正十年癸酉十一月十八日

と墨書きがあり、永正10年は西暦1513年にあたります。

この仏像の縁起は、初代龍造寺家晴が豊臣秀吉の朝鮮出兵の際に拝具したものとされ、代々諫早家の守本尊として高城の頂上に安置してあったものを、元文5年(1740)に第8代茂行が富川を聖地として堂を建立して安置したとされています。

○金泉寺の木造不動三尊像(彫刻・東小路町)



不動明王立像(像高87.6cm)と制吒迦童子立像(像高53.3cm)は一木造で簡明な彫刻表現や鉦彫り技法から、平安時代後期12世紀の造像と考えられています。矜羯羅童子立像(像高53.1cm)は寄木造であることから、中世に当初の像が失われたために新たに補ったものと考えられ、不動三尊像への信仰が途切れることなく続いていたことを示しています。仏像でありながら神像に通じる特徴を持ち、東日本に多い鉦彫像では最も西にある貴重な作例です。

○天祐寺の木造四面菩薩坐像(彫刻・西小路町)



本像は、江戸時代には四面宮(現在の諫早神社)に安置され、諫早家の尊崇を受けていました。明治初年の神仏分離に際し、神宮寺である荘厳寺が廃止され、四面宮が諫早神社と改称され、諫早家菩提寺の天祐寺へ移されました。四面神は『古事記』国生み神話にみる筑紫島(九州)の一身四面神に由来するといわれ、肥前国を代表する霊山の一つである雲仙岳の神です。その信仰は雲仙岳の山麓各地に広がっており、諫早の四面宮は有力な分社の一つでした。

像高は78.8cm。寄木造。右手の持物は失われており、左手は膝辺りに置いています。結い上げた髻や手首の腕釧などは華やかで、吉祥天や弁財天など仏教における天部の尊像を思わせる品々を身に着けています。右足を立てて座するという初期神像以来の女神の一典型を継承しながら、仏教における天部の女神を中心とした様々な尊像の要素を取り込んでいます。胎内の背面には「日域惣本家／大佛師法印左京孫／張瀬刑部作／寶永二年／乙酉八月吉日」と墨書があり、宝永2年(1705)に造像されたことが分かります。また、仏師の張瀬刑部については不明ながらも、慶派の有力仏師であると考えられます。本像は、製作年代の明らかな江戸時代の基準作で、優作であるにとどまらず、島原半島を中心に広がっていた長崎固有の四面神信仰を背景にする点で大きな意義をもっています。

○西郷の板碑(有形民俗文化財・西郷町)



板碑は、供養塔の一つとして鎌倉時代から南北朝時代にかけて、主に関東地方を中心に多く建立されたものです。建久元年(1190)に祀られたもので、高さ2m、幅1.28mと大きな部類に属し、諫早地方特有の硬質の砂岩板状石を用いています。碑面上位に胎藏界大日如来を示す梵字を、下位左右に毘沙門天と不動明王を示す梵字をそれぞれ陰刻してあります。鎌倉文化と諫早地方を支配した船越氏らとの文化交流の跡が窺える資料です。



○慶巖寺の名号石(有形民俗文化財・城見町)



「南無阿弥陀仏」の名号を正面に薬研彫りしています。

右意趣者為法界衆生平等利益也

貞和七年辛卯四月十三日一結敬白

と陰刻し、下方に27～28名の名を刻んでいます。貞和7年(1351)は観応2年に当たります。足利直冬は観応の年号は使わなかったとされ、直冬の勢力下もしくは支持勢力がこの地にあったことを示しています。

○小野の六地藏石幢群六基(有形民俗文化財・小野町・赤崎町)



小野・赤崎町に6基あります。佐賀形重制と言われる形式で、上から笠石、籠(地藏菩薩を刻んだ部分)、中台、竿からなります。

地藏菩薩は、釈迦入滅後、弥勒仏が出現するまでの無仏期に、六道の衆生を救済するとされ、末法思想の流布とともに広く信仰されるようになりました。天文期(1532～1555年)に、逆修(生前に成仏を願うこと)を目的に建立されたと思われ、戦乱の世であった当時の世相を如実に示しています。

○井崎まっこみ浮立(無形民俗文化財・小長井町井崎)



旧諫早領内に現存する大浮立では、一番よく整っている陣立て浮立です。特にこの浮立の特色は渦状に円を描く「ビナ尻巻込み」といわれる形態にあり、これが「まっこみ浮立」の名称の所以になっています。

○田結浮立(無形民俗文化財・飯盛町里)



県下に数多い総合浮立の中でも最も多彩な種類を持つ芸能で、垣踊り、蛇踊り、月の輪、道具、掛打ち、狐踊り、銭太鼓、薙刀踊りなど、室町時代末期の面影を残す垣踊りから、江戸時代中期の笛の曲をもつ行列の芸まで、組み合わせられて伝承されています。

○富川のかつら(天然記念物・富川町)



根回り8~9m、高さ約10mと県下最大級のもので、幹は根元から多数に分かれており、地元では「千本木」と呼ばれ親しまれています。カツラは元来、寒冷地で白樺などと共に自生し、県下では多良山系だけに分布しています。

○諫早神社のクス群(天然記念物・宇都町)



しめんぐう四面宮として古くから人々に親しまれてきた神社で、境内の樹木のうち6本が指定を受けています。拝殿前のクスが特に巨大で御神木として崇拝されており、目通り幹周り7.8m、高さ25mほどです。ほかの5本は幹周り4~7m、高さ30mほどです。

○飯盛町のヘツカニガキ(天然記念物・飯盛町川下)



アカネ科の南方系の落葉高木で、九州と四国に分布します。九州西岸では長崎付近が北限です。鹿児島県のへつか辺塚で発見され、枝や葉に苦味があることから「へつかにがき」の名が付けられました。高さは10mで、北限地にこのような巨樹があることは珍しく、鹿児島でもこれほどの巨樹はまれといわれています。

○森山西小学校のアベマキ(天然記念物・森山町下井牟田)



高さ17m。アベマキはブナ科の落葉樹で葉や果実はクヌギに似ており、大陸系の植物ですが、対馬や中国山地にも多く、樹皮からはコルクが採取されることから「コルクの木」とも言われます。明治30年(1897)に台湾から持ち帰られ移植されたものです。

ことのおやまほうかだい○琴尾山烽火台跡(史跡・多良見町佐瀬)



大村郷村記に「琴の緒嶽の中腹にのろしかま狼煙竈あり、長崎異変の節、長崎の烽火山よりうけつぎ平戸領錐崎へ通報する定である。」との記述があります。この地は地理的に長崎・大村・平戸を結ぶ中継点として最適の地であったと考えられます。ぶんか文化6年(1809)以降は烽火台を廃し飛脚をもって通報することになりました。火入れ口は3カ所あり、原形をよく留めているため、貴重な史跡です。

こうがしら○川頭遺跡(史跡・湯野尾町)



多良山塊中腹の標高360mの高所に立地し、昭和49年に発掘調査が行われ、縄文時代早期末から前期及び中期の遺跡として注目されます。縄文時代早期末から前期の遺構は、直径4mの円形に配置された柱跡3群でこれは住居跡と思われます。中期の遺構は土坑が3基確認され、阿高式土器が副葬されており、土坑墓と考えられます。この時期の住居跡・土坑墓の検出例は九州でもわずかであるため、貴重な史跡です。

○諫早家墓所(史跡・西小路町)



天祐寺境内にあり、諫早領主歴代の墓18基、正・側室や子息の墓25基、家臣の墓30基、一族の墓4基、雑塔56基、石碑5基、六地藏石幢4基、石室2基、住職の墓42基、石灯籠177基、弥勒四十九院形式の石柵27基があります。墓石は異形五輪塔とも称すべきもので、火輪の四隅が突出し宝篋印塔との折衷の様相の形をしています。領主の墓碑を囲む石柵は弥勒四十九院造りと呼ばれる珍しい形式で、江戸時代の墓地形式をよく留めています。

○大雄寺の五百羅漢(史跡・富川町)



元禄12年(1699)、本明川が大洪水を起こし、死者487名を出し、翌13年には逆に大干ばつで田畑

は荒廃し、領民の疲労・困窮は極限に達しました。このことに心痛した第7代領主茂晴は、水源の地・富川溪谷の岸壁に、領内の息災と天下の太平を祈願し、また水難者の供養のために五百羅漢を刻んだと伝えられます。竣工は宝永6年(1709)で、510体の羅漢像と3体の如来像が刻まれています。長崎、大村、島原などの住民から寄進を受け、浄財によって工事が行われました。自然石に176人の寄進者名と

仏師 神代村 常春寺僧 志元

石工 矢上村 鎌山甚兵衛

同 田結村 森与四衛門 同氏軍平等

敬彫刻

五百大阿羅漢

宝永六己丑二月春彼岸日

と刻んであります。

○長戸鬼塚古墳(史跡・小長井町小川原浦)



直径15m、高さ5mの円墳。石室は典型的な複室構造の横穴式石室で6世紀後半の特徴をもっています。

石室内に線刻があり、鯨や十数本の櫓を備えた舟が描かれています。本県には明確な装飾古墳がなく、線刻画をもつ古墳5基が知られていますが、この中でも保存状態のよい古墳として貴重です。

## 《諫早市美術・歴史館》

諫早市の貴重な歴史文化遺産の展示及び保存継承を行うことにより、市民や来訪者が郷土「諫早」を理解し、親しみ、愛着を育てる場として設置しています。また、長崎県美術展覧会をはじめ、市民作品の発表の場として文化芸術活動の振興を図ります。

(1) 開設日 平成26年3月1日

### (2) 施設概要

○位置

東小路町2番33号

TEL:24-6611 FAX:24-6633

○規模

鉄骨造3階建 延床面積:3,292.26㎡

○機能

美術館、博物館

常設展示室(400㎡) 駐車場:30台

○付帯施設

ホール、企画展示室(1)~(3)、研修室(1)~(3)、和室  
 修室、展望テラス

(3) 収蔵資料 約37,000点

### (4) 開館時間等

開館時間 午前10時~午後6時

休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、12月  
 29日~1月3日、特別整理期間

### (5) 観覧料(常設展示室)

区分	観覧料(1人1回につき)	
	個人	団体(15人以上)
高校生・大学生・一般	200円	160円
小学生・中学生	100円	80円

・市内在住または市内在学の小・中学生は無料

・教育を目的として、小・中・高・特別支援学校生などが  
 利用する場合は、引率の教員を含め無料

・障害者手帳等の提示者及び付添人1名は無料

### (6) 使用料

施設名	使用料(1時間当たり)	
ホール	1,040円	
研修室	和室	310円
	(1)	200円
	(2)	200円
	(3)	310円
企画展示室	(1)	520円
	(2)	310円
	(3)	310円

・使用料の額を計算する基礎となる専用時間が1時間未満であるとき、又は専用時間に1時間未満の端数があるときは、その時間又は端数時間は1時間として使用料の額を計算する。

### (7) 入館者数

	入館者数
R2年度	16,257人
R3年度	22,118人
R4年度	28,811人

※開館以降の総数 254,093人(令和5年3月末現在)

### (8) 主な事業

○企画展

・葛飾北斎 富嶽三十六景展

(令和4年4月22日~5月15日)

・美歴こども WEEK2022

(令和4年5月3日~5日)

・諫早大水害展(令和4年7月2日~31日)

・諫早歴史 face 展(令和4年8月6日~27日)

・西九州新幹線開業記念 諫早市友好交流都市  
 出雲市・津山市三市交流展

(令和4年11月3日~12月18日)

・エル・グレコを描く 野田みち子展

(令和5年2月18日~3月21日)

○講座

・館長講座 3回

・歴史講座 4回

・民俗講座 2回

・史跡見学 5回

## 《スポーツ振興》

スポーツを通じた市民の健康づくりと市民交流を推進するとともに、スポーツによる交流人口の拡大を図ります。

### (1) 各種スポーツ大会・スポーツ教室

#### ① いさはやミニ・トライアスロン・リレー大会

ガタスキーと中央干拓地走行を目玉とし、通常は1人で行うトライアスロンを6人のリレー形式で行う珍しい大会

参加対象：中学生以上で編成されたチーム

開催時期：9月上旬

#### ② いさはやまちなかロードレース大会

市街地走行を目玉とするロードレース大会

参加対象：小学生以上

開催時期：10月上旬

#### ③ 諫早市駅伝競走大会

参加対象：小・中・高校生、一般の各チーム

開催時期：12月上旬

#### ④ 諫早市長杯争奪中学校スポーツ選手権大会

競技種目：軟式野球、卓球、剣道、柔道、バドミントン、ソフトテニス、バスケットボール、バレーボール

開催時期：4月、5月、11月

#### ⑤ 諫早市民生涯スポーツ大会

種目：インディアカ、ペタンク、パークゴルフ、クッブなど10種目程度

開催時期：11月上旬

#### ⑥ 喜ばなスポーツ教室

スポーツ推進委員が地域ごとにスポーツ教室を開催

種目：ミニソフトバレー、グラウンドゴルフ、ドッチビー、ペタンクなど

開催時期：8月～1月

### (2) V・ファーレン長崎ホームタウン事業

① 市民招待や諫早市の特産品出店などを行うホームゲーム応援事業の実施

② 応援のぼり旗の設置やスタジアムまでの徒歩ルー

トの環境整備などにより、クラブを応援するとともに快適に観戦してもらえるホームタウンづくり

③ 子どもたちが選手と交流するスポーツ教室などの地域交流事業の実施

### (3) プロスポーツ連携・交流事業

① 市内で開催されるプロや実業団の試合観戦の機会を子どもたちに提供

② 市に縁のあるプロ選手等を講師とし、子どもたちを対象とした教室を開催

### (4) スポーツ意欲の高揚と競技力の向上

#### ① 激励事業

九州、全国、国際大会に出場する小・中学生、高校生および一般に対する激励金の交付

#### ② 諫早市スポーツ協会支援

市民スポーツの普及・振興のための諸事業を実施する諫早市スポーツ協会を支援

#### ③ 競技力向上対策

国体や県体などで優秀な成績を収め、今後の活躍が期待できる選手などの強化指定(個人指定、団体指定など)

### (5) 体育関係団体との連携強化

○諫早市スポーツ協会 35競技団体2組織

○諫早市スポーツ推進委員協議会 会員数：79名

○諫早市レクリエーション協会 加盟団体：16

### (6) 体育施設の適正な維持管理

スポーツ施設の整備、充実を図り、市民が安全、安心、快適にスポーツを楽しむ環境づくりを進めます。

(7) 本明川ボートコースの活用促進

国営諫早湾干拓事業により創出された本明川下流域の豊かな自然環境を活かし、交流人口の拡大による地域振興を図ります。

○本明川ボートコースの特徴

- ・約5,000mの直線距離
- ・8コース相当の川幅
- ・穏やかな淡水水域

○本明川スポーツフェスタ

開催時期:11月中旬

◎体育施設の概要

施設名・位置	規模	機能	付帯施設等	R3年度 利用人数(人)	R4年度 利用人数(人)
中央体育館 内村記念アリーナ 小船越町1048番地2	鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階 メインアリーナ1,900㎡ サブアリーナ950㎡	メインアリーナ バスケットボール2面 バレーボール2面 バドミントン10面 ハンドボール1面 卓球台36台 サブアリーナ バスケットボール1面 バレーボール2面 バドミントン4面 卓球台13台	会議・研修室4 選手控室2 更衣室2 シャワー室2 医務室1 給湯室1 放送室1 事務室1 観覧席1,448 駐車台数122台	60,835	96,264
諫早市体育館 東小路町2番38号	鉄筋コンクリート造 4階建 アリーナ1,086㎡	バスケットボール2面 バレーボール2面 バドミントン6面 卓球台18台	ステージ1 固定客席200 控室1~6 練習室1 更衣室2 駐車台数32台	37,410	40,456
小野体育館 黒崎町170番地3	鉄筋コンクリート造 3階建 メインアリーナ1,512㎡ サブアリーナ462㎡	メインアリーナ バスケットボール2面 バレーボール2面 バドミントン10面 卓球台27台 柔道4面、剣道4面 サブアリーナ バスケットボール1面 バレーボール1面 バドミントン3面 卓球台6台 柔道2面、剣道2面	会議室3 放送室1 給湯室1 救護室1 事務室1 シャワー室2 観覧席1,200 駐車台数439台	57,461	63,031
多良見体育センター 多良見町化屋1808番地1	鉄筋コンクリート造 3階建 体育室1,050㎡ 小体育室190㎡ トレーニング室68㎡ ステージ162㎡	体育室 バスケットボール2面 バレーボール2面 テニス1面 バドミントン6面 卓球台18台 小体育室 柔道1面、剣道1面	トレーニング室1 会議室4 事務室1 保健室1 研修室1 卓球練習場3台 更衣室2 放送室1 固定客席200 駐車台数62台	52,395	70,058
森山スポーツ交流館 森山町下井牟田1145番地	鉄筋コンクリート造 鉄骨造2階建 アリーナ1,228㎡ トレーニング室172㎡ ダンスジム102㎡ 幼児室57㎡ 会議室34㎡ 和室10㎡	バスケットボール1面 バレーボール2面 バドミントン6面 卓球台16台 温水プール 25m×2コース 20m×2コース	トレーニング室1 ダンス室1 会議室1 幼児室1 和室1 固定客席387 駐車台数169台 (森山武道館含む)	59,814	76,257

経済交流

施設名・位置	規模	機能	付帯施設等	R3年度 利用人数(人)	R4年度 利用人数(人)
飯盛体育館 飯盛町平古場266番地	鉄筋コンクリート造 2階建 屋根鉄骨 アリーナ1,204.5㎡ サブアリーナ367.5㎡	メインアリーナ バスケットボール2面 バレーボール2面 バドミントン6面 サブアリーナ バレーボール1面 バドミントン1面 卓球台4台	トレーニング室1 ミーティング室1 放送室1 更衣室2 シャワー室2 保健室1 観覧席347 駐車台数300台 (飯盛グラウンド、テニス場、相撲場含む)	29,427	34,696
とどろき体育館 高来町汲水388番地	鉄筋コンクリート造 2階建 アリーナ1,309㎡ サブアリーナ(別棟)580㎡	メインアリーナ バスケットボール2面 バレーボール2面 バドミントン8面 ソフトテニス2面 卓球台8台 サブアリーナ バスケットボール1面 バレーボール1面 バドミントン2面 ソフトテニス1面	研修室3 更衣室4 (身障者用1含む) シャワー室各4 (身障者用1含む) 観覧席300 駐車台数158台	20,454	27,357
小長井田原体育館 小長井町小川原浦2008番地20	1階延床面積700㎡ 2階延床面積132㎡	バスケットボール1面 バレーボール1面 バドミントン2面	放送室1 更衣室2	1,971	1,535
諫早市武道館 東小路町2番38号	柔道場183㎡ 剣道場183㎡ 空手道場190.2㎡	柔道1面 剣道1面 空手道1面	駐車台数36台	19,470	18,434
森山武道館 森山町下井牟田1157番地	面積997.2㎡	柔道1面 剣道1面	放送室1 更衣室2 シャワー室2 2階客席200	5,930	8,438
飯盛小島武道場 飯盛町開1293番地1	面積225.31㎡	柔道1面 剣道1面	駐車台数20台	3,143	3,116
高来武道館 高来町三部壱559番地1	面積682㎡	柔道2面 剣道2面	更衣室(兼シャワー室)4 会議室(兼放送室)1	2,652	2,541
スポーツパークいさはや 久山町2014番地16	総面積10.8ha		駐車台数430台 外周道路1,153m		
第1野球場	面積21,696㎡	両翼100m 中堅122m	本部室1 審判控室1 競技役員室2 放送記録室1 会議室1 更衣室2 観客席3,700	23,019	29,519
第2野球場	面積19,000㎡	両翼100m 中堅122m	本部室1	9,765	11,049
サッカー広場	面積8,970㎡	サッカーラグビーコート1面 ハーフコート2面 フットサルコート4面	夜間照明設備 (LED8灯×4基)	55,207	66,373
スケートボード場	面積750㎡	セクション6基		4,363	5,042
小野島グラウンド 小野島町2233番地	面積29,367.46㎡	ソフトボール4面 サッカー1面	駐車台数136台	12,492	14,048
多良見西部グラウンド 多良見町舟津1898番地	面積11,000㎡	野球1面 ソフトボール2面 サッカー1面	夜間照明設備(水銀灯ランプ72灯) 駐車台数30台	3,395	4,208

経済交流

施設名・位置	規模	機能	付帯施設等	R3年度 利用人数(人)	R4年度 利用人数(人)
森山グラウンド 森山町本村1300番地	面積12,125㎡ (森山相撲場含む)	ソフトボール2面 ゲートボール3面	温水シャワー室1 夜間照明設備(水 銀灯8灯×6基、 12灯×4基) 駐車台数30台 (森山テニスコ ート、相撲場含む)	2,351	4,350
森山餅田山グラウンド 森山町唐比北691番地	面積12,177㎡	野球1面	駐車台数178台	2,147	2,614
飯盛グラウンド 飯盛町平古場266番地	面積20,600㎡	野球1面 ソフトボール4面	放送室1 夜間照明設備(水 銀灯10基)	8,762	11,062
高来総合運動公園 高来町小船津904番地4	面積27,751㎡	野球2面 ソフトボール2面 サッカー1面	夜間照明設備(水 銀灯2灯×6基、 10灯×4基)	17,224	22,596
高来城ノ下グラウンド 高来町水ノ浦367番地10	面積3,945㎡	ソフトボール1面		681	304
高来西グラウンド 高来町峰97番地	面積6,084㎡	ソフトボール1面	駐車台数40台	2,587	2,023
小長井グラウンド 小長井町小川原浦958番地8	面積12,150㎡	野球1面 ソフトボール2面	夜間照明設備(水 銀灯8灯×11基)	9,089	11,198
小長井長里グラウンド 小長井町大峰980番地77	面積8,206㎡	ソフトボール2面	夜間照明設備(水 銀灯8灯×4基)	233	854
小長井田原グラウンド 小長井町田原木裏木1595番地2	面積7,000㎡	ソフトボール1面	管理棟1 夜間照明設備(水 銀灯4灯×4基)	960	1,440
諫早市弓道場 西小路町774番地1	面積1,805.33㎡ 射場138㎡ 的場39.6㎡	6人立ち、近的28m		7,108	5,965
諫早市ゲートボール場 馬渡町2番地	面積2,886.38㎡	屋根付きコート2面 屋外コート3面		2,937	3,776
森山テニスコート 森山町本村1300番地	面積3,500㎡	テニス3面(カラーク レーコート)	夜間照明設備(水 銀灯18灯)	847	1,309
飯盛テニスコート 飯盛町平古場266番地	面積3,030㎡	テニス4面	夜間照明設備(水 銀灯26灯)	3,055	2,854
小長井テニスコート 小長井町小川原浦958番地8	面積2,553㎡	テニス4面	夜間照明設備(水 銀灯14灯)	1,792	1,088
森山相撲場 森山町本村1300番地	面積262㎡	相撲場1		0	0
飯盛相撲場 飯盛町平古場266番地	面積625㎡	相撲場1		0	0
小長井相撲場 小長井町小川原浦958番地8	面積535㎡	相撲場1		0	0
小長井プール 小長井町小川原浦958番地15	面積948㎡	大プール525㎡ 25m×8コース 中プール313㎡ 15m×7コース 小プール110㎡		1,747	2,238
諫早市サッカー場 多良見町木床2001番地	面積27,283㎡	天然芝コート1面 人工芝ハーフコート1面	人工芝コート 夜間照明設備(L ED6灯×4基)	32,355	34,283



◎体育施設料金表

名称	施設等の区分	使用区分	単位	使用料 (1時間につき)	冷暖房使用料 (1時間につき)	照明使用料 (1時間につき)
中央体育館	メインアリーナ	全部使用		全面	2,100円	8,380円
		一部使用	バスケットボールコート	1面	1,050円	
			バレーボールコート	1面	1,050円	
			バドミントンコート	1面	310円	
	卓球台		1台	210円		
	サブアリーナ	全部使用		全面	1,050円	4,190円
		一部使用	バレーボールコート	1面	630円	
			バドミントンコート	1面	310円	
			卓球台	1台	210円	
	会議・研修室1				260円	
	会議・研修室2				260円	
	会議・研修室3				260円	
会議・研修室4				260円		
選手控室1				260円		
選手控室2				260円		
諫早市体育館	アリーナ	全部使用		全面	1,050円	
		一部使用	バスケットボールコート	1面	420円	
			バレーボールコート	1面	420円	
			バドミントンコート	1面	210円	
	卓球台		1台	170円		
	控室1				210円	
	控室2				210円	
	控室3				420円	
	控室4				110円	
	控室5				110円	
	控室6				150円	
練習室				520円		
小野体育館	メインアリーナ	全部使用		全面	1,570円	4,780円
		一部使用	バスケットボールコート	1面	630円	
			バレーボールコート	1面	630円	
			バドミントンコート	1面	210円	
	卓球台		1台	170円		
	サブアリーナ	全部使用		全面	420円	1,030円
		一部使用	バドミントンコート	1面	210円	
			卓球台	1台	170円	
			柔道	1面	210円	
	剣道		1面	210円		
会議室1				260円		
会議室2				160円		
会議室3				110円		
多良見体育センター	体育室	全部使用		全面	1,570円	4,190円
		一部使用	バスケットボールコート	1面	630円	
			バレーボールコート	1面	630円	
			バドミントンコート	1面	210円	
	卓球台		1台	170円		
	小体育室	全部使用		全面	210円	520円
	会議室				160円	160円
	研修室(和室)				110円	50円
	トレーニング室				110円	無料
	ステージ				無料	
設備・備品	ステージ照明設備					無料
放送設備		1回		無料		
ピアノ一式		1回		無料		
森山スポーツ交流館	アリーナ	全部使用		全面	1,570円	4,190円
		一部使用	バスケットボールコート	1面	630円	
			バレーボールコート	1面	630円	
			バドミントンコート	1面	210円	
	卓球台		1台	170円		
設備	舞台照明設備			無料		
放送設備				無料		

経済交流

名称	施設等の区分	使用区分	単位	使用料 (1時間につき)	冷暖房使用料 (1時間につき)	照明使用料 (1時間につき)	
森山スポーツ交流館	ダンス室			520円	210円		
	トレーニング室			160円			
	幼児室			310円	210円		
	会議室			310円	210円		
	和室			310円	210円		
	プール	高校生以上		160円			
	中学生		110円				
	小学生以下		50円				
飯盛体育館	メインアリーナ	全部使用	全面	1,570円			
		一部使用	バスケットボールコート	1面	630円		
			バレーボールコート	1面	630円		
			ドッジボールコート	1面	630円		
			バドミントンコート	1面	210円		
			ミニバレーボールコート	1面	110円		
			インディアカコート	1面	110円		
	卓球台	1台	170円				
	サブアリーナ	全部使用	全面	310円			
	ミーティング室			210円			
トレーニング室			110円				
シャワー室			無料				
とどろき体育館	メインアリーナ	全部使用	全面	1,570円			
		一部使用	バスケットボールコート	1面	630円		
			バレーボールコート	1面	630円		
			バドミントンコート	1面	210円		
			ソフトテニスコート	1面	630円		
	卓球台	1台	170円				
	サブアリーナ	全部使用	全面	420円			
		一部使用	バドミントンコート	1面	210円		
研修室1			210円				
研修室2			210円				
研修室3			210円				
小長井田原体育館	体育室			110円			
諫早市武道館	柔道場			190円			
	剣道場			190円			
	空手道場			190円			
森山武道館	武道館	全部使用	全面	1,050円			
	柔道場		1面	210円			
	剣道場		1面	210円			
飯盛小島武道場				110円			
高来武道館	柔道場			210円			
	剣道場			210円			
スポーツパーク いさはや							
第1野球場	野球場	一般		1,630円			
		高校生以下		1,140円			
	本部室			無料	110円		
	審判員控室			無料	110円		
	競技役員室1			無料	110円		
	競技役員室2			無料	110円		
	放送記録室			無料	110円		
	会議室			260円			
	選手控室1			260円			
	選手控室2			260円			
	設備・備品	スコアボード			410円		
ピッチングマシン(硬式用)		1台		310円			
バッティングゲージ		1台		210円			
第2野球場	野球場	一般		820円			
		高校生以下		570円			
本部室			無料	110円			
サッカー広場		フルコート	1面	1,630円		1基510円	
		ハーフコート	1面	820円			
		フットサルコート	1面	410円			

名称	施設等の区分	使用区分	単位	使用料 (1時間につき)	冷暖房使用料 (1時間につき)	照明使用料 (1時間につき)	
スケートボード場		全部使用		510円			
		個人使用	一般	1人	1回110円		
			高校生以下	1人	1回50円		
小野島グラウンド	ソフトボール場		1面	310円			
	サッカー場		1面	630円			
多良見西部グラウンド	ソフトボール場		1面	310円		1,570円	
森山グラウンド	ソフトボール場		1面	310円		1,570円	
	ゲートボール場			無料			
森山餅田山グラウンド	ソフトボール場		1面	310円			
飯盛グラウンド	野球場			310円		2,100円	
	ソフトボール場		1面	310円		1,570円	
	サッカー場		1面	630円		1,570円	
高来総合運動公園	野球場			310円		普通照明 210円	
	ソフトボール場		1面	310円		水銀灯照明 1,570円	
	サッカー場		1面	630円			
高来城ノ下グラウンド				無料			
高来西グラウンド				無料			
小長井グラウンド	野球場			310円		1,570円	
	ソフトボール場		1面	310円		1,570円	
小長井長里グラウンド	ソフトボール場		1面	310円		1,570円	
小長井田原グラウンド				無料			
諫早市弓道場	弓道場	全部使用		210円			
		個人使用	一般	1人	50円		
			高校生以下	1人	30円		
諫早市ゲートボール場	屋根付きゲートボール場		1面	110円			
	屋根なしゲートボール場			無料			
森山テニスコート	テニスコート		1面	310円		210円	
飯盛テニスコート	テニスコート		1面	310円		210円	
	放送設備			無料			
小長井テニスコート	テニスコート		1面	310円		210円	
森山相撲場				無料			
飯盛相撲場				無料			
小長井相撲場				無料			
小長井プール				無料			
諫早市サッカー場	天然芝コート		全面	2,440円			
			全面	820円		1,020円	
			半面	410円		510円	

備考

- 1 入場料その他これに類するものを徴収して使用する場合(営利を目的として使用する場合を除く。)の使用料の額は、所定の使用料(冷暖房使用料及び照明使用料を除く。)の2倍の額とする。
- 2 営利を目的として使用する場合の使用料の額は、所定の使用料(冷暖房使用料及び照明使用料を除く。)の4倍の額とする。
- 3 諫早市森山スポーツ交流館のトレーニング室及びプール(高校生以上)の回数券は、1,600円、1月定期券は、3,200円とする。
- 4 諫早市飯盛体育館のトレーニング室の回数券は、1,100円とする。
- 5 施設の使用料の額を算出する基礎となる使用時間が1時間未満であるとき、又は使用時間に1時間未満の端数があるときは、その時間又は端数時間は1時間として使用料の額を計算する。

《新型コロナウイルス感染症対策》

1 緊急経済対策事業

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止協力金事業  
令和4年1月26日、本市がまん延防止等重点措置に指定されたことに伴い、飲食店等への営業時間短縮等

の協力要請が県内全域になされたことから、県と共同し、営業時間短縮の要請に応じてご協力いただいた事業者へ支援を行う給付金事業です。

《事業内容》

対象事業者	食品衛生法の飲食店・喫茶店営業許可を受けている飲食店等(飲食スペースを有するもの)
要請内容	午後8時以降も営業している飲食店等に対し、午後8時から翌朝5時までの間の営業(終日酒類の提供)を行わないよう要請 ※「ながさきコロナ対策飲食店認証制度」認証店は、2月21日以降、営業時間は午後9時まで(酒類の提供は午後8時まで)選択可能
要請期間(第4期)	令和4年1月28日～2月13日
要請期間(第5期)	令和4年2月14日～3月6日
申請期間(第4期)	令和4年2月14日～4月28日
申請期間(第5期)	令和4年3月7日～4月28日
協力金給付額	1店舗・1期当たり 51万円～420万円

《支給実績》

区分	支給店舗数	支給額
第4期	632店舗	389,793千円
第5期	626店舗	468,195千円

(2) 事業継続支援給付金事業(第2期)

新型コロナウイルス感染症拡大や長期化に伴う需要の減少または供給の制約や、長崎県の要請に基づく飲食店等の時間短縮営業等により、売上が減少するなど、大きな影響を受けた市内中小企業者等に対し、事業継続のための支援を行う給付金事業です。

《事業内容》

対象事業者	令和3年11月から令和4年3月までの間の月(対象月)の売上高が、平成30年11月から令和3年3月の任意の同じ月(基準月)の売上高と比較して減少率が、20%以上30%未満の市内事業者
申請期間	令和4年4月6日～令和4年6月30日
給付額(上限額)	個人事業者:20万円 法人: 年間売上高1億円以下…40万円 年間売上高1億円超5億円以下…60万円 年間売上高5億円超…100万円

《支給実績》

区分	支給件数	支給額	
個人事業者	77件	14,404千円	
法人	年間売上高1億円以下	32件	12,797千円
	年間売上高1億円超5億円以下	20件	12,000千円
	年間売上高5億円超	6件	6,000千円
計	135件	45,201千円	

(3) まちなか魅力拡大支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大が長期化する中、商店街等の団体が行うオリジナル商品券発行事業及びイベント事業に対し支援を行う事業です。

《事業内容》

対象事業者	(1) 諫早商工会議所又は諫早市商工会 (2) 市内の事業者で設立した商店街組合、事業協同組合又は協業組合等 (3) 観光振興や広域的な地域経済の活性化を目的に設立された市内の団体等 (4) 5者以上の事業者等で組織された団体又はその集合体		
補助内容	対象事業	対象事業費	補助額
	商店街等オリジナル商品券事業	商品券に付与するプレミアム相当分	上限額500万円(プレミアム率は30%以内)
申請期間	事務費・広報経費等		上限100万円(商品券発行総額の20%以内)
	イベント支援事業	事務費・広報経費等	上限100万円(イベント実施に要する経費の4/5以内)
申請期間	令和4年8月1日～令和5年1月31日		

《支給実績》

区分	支給件数	支給額
商品券事業	8件	49,440千円
イベント事業	9件	8,185千円
計	17件	57,625千円

(4) キャッシュレス決済端末等導入支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、市内事業者にキャッシュレス決済端末等導入に必要な経費の支援を行うことにより、ウィズコロナ社会による新しい生活様式への対応を進めるとともに、新幹線開業やコロナ禍後のインバ

ウンド観光の復活に向け、交流人口の拡大による売上拡大を促進し、市内経済の活性化を図る事業です。

《事業内容》

対象事業者	市内の店舗、事業所等において、令和5年2月28日までにキャッシュレス決済端末等を購入する事業者	
補助額	1事業者あたり上限20万円 (ただし、複数店舗等に導入する場合は上限30万円)	
申請期間	令和4年8月1日～令和5年2月28日	
支給実績	補助事業者数	補助額
	64件	11,374千円

(5) いさはや地域振興商品券事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響により、市民の家計への負担が大きく生じていることから、プレミアム商品券を発行することによって、消費者の負担軽減及び消費拡大による地域経済の活性化を図る事業です。

《事業概要》

発行総額	15億円 ※プレミアム分2.5億円
販売・配布単位	1冊6千円分の商品券を5千円で販売 ※プレミアム率20%
1冊の内容	500円券×12枚 ※市内本社専用券4枚、共通券8枚
購入対象者	令和5年8月1日現在、諫早市に住居票がある方
購入申込期限	令和5年8月21日～9月11日
販売期間	令和5年10月17日～11月30日
使用可能店舗	諫早市内で事業を営む店舗(事業所) ※実行委員会で公募
使用可能期間	令和5年10月17日～12月31日

